

Linea

● 阪急ニュース・リネア ●

阪急電鉄に関するお問い合わせは、下記で受け付けております。

○鉄道関係	阪急電鉄交通ご案内センター	(平日)9:00~22:00 (土日・祝日)9:00~19:00 TEL:0570-089-500(固定電話からは市内通話料金でご利用可能) 06-6133-3473
○鉄道以外	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	9:00~17:50(土日・祝日はお休みをいただきます) TEL:06-6373-5165 FAX:06-6373-5670
○ホームページからは	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	https://dentetsu.hankyu.co.jp/goiken/

本紙に掲載されているご案内等は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、阪急ニュース・リネアは、ホームページでもご覧いただけます。 <https://www.hankyu.co.jp/>

阪急ニュース・リネアは、HANKYUとお客様とのコミュニケーションスペースです。

2022年12月

新型コロナウイルス 感染予防について

阪急電鉄では国土交通省より遵守することが求められている「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づいて、新型コロナウイルス感染症対策のため、各種取組を実施しております。ご利用のお客様におかれましても感染症対策の観点から車内・駅構内でのマスクの着用、会話を控えめにする事へのご協力をお願いいたします。

2022年12月17日(土)初発より阪急全線(神戸線・宝塚線・京都線)でダイヤ改正を実施 ~2024年に京都線で座席指定サービスを開始します~

■座席指定サービスの開始を見据えた変更

◆快速急行の列車種別名称を、【準特急】に変更します。

※2024年に京都線の【特急】・【通勤特急】・【準特急】で座席指定サービスを開始する予定です。(同サービスの詳細は決定次第、改めてお知らせします)

■全線(神戸線・宝塚線・京都線)共通

◆平日の朝ラッシュ時間帯における10両編成列車のうち、一部を8両編成に変更します。

◆平日の夜間・深夜時間帯(21~23時台)の運転本数を、お客様のご利用動向の変化に対応して見直します。

◆一部の最終列車の時刻を変更します。

◆女性専用車両を設定する列車を全線で【通勤特急】に統一し、より分かりやすい運用とします。

◆なお、昼間時間帯の運転本数・運転間隔は現行どおりです。

詳しくは▶

阪急電鉄ホームページ

<https://www.hankyu.co.jp/>をご覧ください。



駅トイレリフレッシュプロジェクト特設ページを公開しています

当社ではより良い駅施設をお客さまに提供するため、「もっと『みんなに、やさしい』トイレに」をテーマに駅トイレのリフレッシュ工事を進めており、2025年度をめどに全てのトイレで工事を完了する予定です。工事は、「快適性」「機能性」「環境性」の3つのポイントに着目して進めています。

①快適性:居心地のいい「やさしい」空間を提供します。

②機能性:おむつ交換台、オストメイト設備などお客様に「やさしい」設備を充実します。

③環境性:環境に配慮した機器や工法を採用し、環境にも「やさしい」トイレを作ります。

駅トイレリフレッシュプロジェクト特設ページではこれらの3つのポイントの詳細のほか、工事の進捗状況も紹介しています。ぜひご覧ください。

詳しくは▶ 阪急電鉄ホームページ

<https://www.hankyu.co.jp/story/ekitoiletrefresh/>をご覧ください。



阪急千里線の神崎川に長くて大きな橋梁が架かりました!

阪急電鉄では、事業主体である大阪市とともに京都線・千里線淡路駅周辺を高架にする事業を進めています。この度、千里線下新庄駅~吹田駅間の神崎川との交差部において、長さ189m・桁高3.6mにもおよぶ長大な新しい神崎川橋梁の架設が完了しました。この橋梁は、既設線を上流側に構築した仮設橋梁へ切替えることで、使用しなくなった既設線の跡地に新たに架設したものです。

2021年8月頃より神崎川右岸側にてコンクリート製の橋梁の製作・押出しを開始してから、今年の8月末に対岸へ到達するまで、およそ1年間にもおよぶ工事となりました。今後は、工事で使用した仮設物を撤去し、神崎川橋梁両側の高架橋を構築していきます。

引き続き、本事業の完成に向けて、鋭意工事を進めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



2010年10月 工事着手前



2021年5月 工事中



2022年9月 時点